

未来をひらく

いじめ防止サミットin北九州

平成26年8月11日(月)、8月12日(火)、「いじめ防止サミットin北九州」が北九州国際会議場、西日本総合展示場で開催されました。

市内131校の小学校と63校の中学校から各3名の代表児童生徒が集まり、いじめ撲滅に向けた取組みを話し合いました。また、12日(火)は、これまでで最も多い約千五百人の児童生徒や保護者、教職員が参加し、いじめの問題に対する意識の高さがうかがわれました。

今年度は、このサミットを開催するにあたり、各区の市立小・中学校から代表各1名、計14名で実行委員会を組織し、4月から子どもたち自らの手で、このサミットを成功させようと、話し合う内容や当日の進行を考えてきました。その中で、今年度の話し合いの柱を「昨年度の取組みの振り返り」と「いじめを生まないスマートフォンや携帯電話の使い方やルールについて」とすることにしました。

その話し合いの柱をもとに、サミット1日目に、代表児童生徒が28グループに分かれて話し合いを行いました。どのグループも活発な意見交換が行われ、その後の全体会で今年度の取組みとして、昨年度の取組みであるスローガン、宣言文、クローバーキャンペーン、ポスターの配布を継続していくことが決まりました。そして、小・中・特別支援学校での、いじめ防止の取組みも発表されました。

また、いじめを生まないスマートフォンや携帯電話の使い方やルールについても、使う時間や使う言葉、大人への相談などを取り入れていくこととしました。具体的な内容は次の通りです。



●スローガン

なくそういじめ！ふやそう笑顔！

●北九州市いじめ撲滅宣言

- ・私たちが、自分やみんなの心と体を気にかけて、大切にします。
- ・私たちは、あなたの悲しみを自分の悲しみとして受け止めます。
- ・私たちは、いじめを許さず、仲間と一緒に考えます。
- ・私たちは、自分たちができることから実行し、いじめのない北九州市をめざします。

●いじめを生まないケータイ・スマホの使い方宣言

- ・ケータイ・スマホ 夜10時オフ
- ・相手を傷つけることばは使わない
- ・困ったときはおとなに相談する



ケータイやスマホの安全な使い方

今年度、「いじめを生まないスマートフォンや携帯電話の使い方やルールについて」が話し合いの柱になったのは、最近、携帯電話やスマートフォンを持つ小中学生が多くなってきたのを背景に、様々な問題が出てきている現状があるからです。

実際、実行委員の子どもたちからも、無料通話アプリでトラブルになったという話が出されました。確かに、携帯電話やスマートフォンは便利のものですが、使い方を一歩間違えると、いじめに発展する場合があります。

今回の「いじめ防止サミットin北九州」で子どもたちによって採択された「ケータイ・スマホ 夜10時オフ(携帯電話やスマートフォンを夜10時には電源を切りましょう)」という運動は、現在、北九州市PTA協議会においてもケータイモラルアップとして推奨されている運動です。この運動も、子どもたちが携帯電話やスマートフォンによるいじめ等のトラブルに巻き込まれることがないようにするためのものです。

このような取組みを行っていくためには、学校・家庭・地域の連携が必要です。子どもたちのよりよい未来をひらくためにも、今回採択された3つの使い方宣言が守られていくように、ご協力をお願いします。



いじめ撲滅 啓発ポスター配布

今年度、市内の中学校にポスターを募集したところ、多数の応募がありました。その中から優秀作品を選び、ポスターにして全ての市立学校や各市民センターへ配布しています。



クローバー キャンペーン

自分はいじめをしないと決意した児童生徒がクローバーシールを名札等に貼る「クローバーキャンペーン」を9月から実施しています。



クローバーシール

北九州市いじめ防止基本方針

いじめは、いじめを受けた児童生徒の教育を受ける権利を著しく侵害し、その心身の健全な成長及び人格の形成に重大な影響を与えるのみならず、その生命又は身体に重大な危険を生じさせる恐れがあるものです。

北九州市では、いじめ防止対策推進法第12条の規定に基づき、いじめの防止、いじめの早期発見及びいじめへの対処のための対策を総合的かつ効果的に推進するための基本的な方針を、「北九州市いじめ防止基本方針」として策定し、平成26年6月に公表しました。

方針の中に、次の3つの考え方を明記し、この考え方を基本に本市としての取組みを推進していきます。

- ◆ 「いじめは、人間として絶対に許されなく」
と強い認識をもつこと
- ◆ 「いじめは、どの学校でも、どの子にも起る可能性がある」
と危機意識をもつこと
- ◆ 「いじめられている子どもを最後まで守り抜く」
という信念をもつこと

北九州市のいじめ防止に対する具体的な取組み

- 児童生徒の尊厳を保持する目的のもと、市・学校・市民・家庭その他の関係者が連携し、いじめの問題の克服に向けて取り組めます。
- 市立の小・中・高・特別支援学校において、各学校の実情に応じて策定した「学校いじめ防止基本方針」に基づき、いじめ防止等の取組みを推進していきます。
- いじめ防止等の取組みの一つに、「いじめ防止サミットin北九州」があります。当サミットは、いじめの防止等の重要性に対する児童生徒の理解を深めるとともに、児童会や生徒会等によるいじめの防止に向けた自主的取組みを促進するために行うもので9月の「いじめ撲滅強化月間」をはじめ、市立全校園で当サミットで採択されたことに取り組んでいきます。

～学校給食レシピ集第二弾～ 「かんたん! おいしい! 朝食レシピ+お弁当」

教育委員会では、学校給食を通して家庭・地域での食育を更に進めていくために、学校給食レシピ集を北九州市のホームページで紹介しています。

このたび、朝食やお弁当づくりの参考となるレシピ集第二弾が完成しました。

今回は、学校給食で出されているメニュー約30種類を含む計120種類のメニューについて、作り方を分かりやすくイラスト入りで掲載しています。

朝食は、一日の活力源です。しかし、毎日朝食を食べない、食べていてもパンだけ、ご飯だけなど栄養のバランスのとれた食事ができていない家庭が増えていると言われています。

是非ご覧いただき、朝食や家庭の食事づくりの参考にさせていただきます。

北九州市 学校給食レシピ集2 [検索](#)



人気の給食献立 『さばのごま煮』

| 〈材料 (4人分)〉 | | 〈作り方〉 | |
|------------|-----------|------------------|---|
| さば (三枚おろし) | 4切れ(280g) | ①しょうがは薄切りにする。 |  |
| しょうが | 少々 | ②(A)の調味料・水を合わせ、 | |
| 濃口しょうゆ | 大さじ2弱 | しょうがを入れて煮立たせる。 | |
| 三温糖 | 大さじ2強 | ③さばを入れて、15分程度煮る。 | |
| (A) 酒 | 小さじ2 | (水をひたひた程度に入れる) | |
| 酢 | 小さじ1 | ④すりごまを加えて、煮含める。 | |
| 一味唐辛子 | 少々 | | |
| 水 | 適量 | | |
| すりごま (白) | 大さじ2強 | | |

さばの臭みを取るために、酢と一味唐辛子を隠し味に加えます。仕上げに入れるごまの風味と一緒にさばを味わってください。

教育の現場から

第10回

【子どもひまわり学習塾】

本市では、平成26年度から児童生徒に主体的な学習の仕方を身に付けさせ、学習習慣の定着と基礎的・基本的な学力の確実な定着を図るため、小学校3年生から6年生及び中学校3年生の希望者を対象に、放課後等の時間帯に、小中学校の教室等を利用して補充学習を行う「子どもひまわり学習塾」を実施しています。

全小中学校から希望を募り、本年度は小学校31校、中学校11校において、児童生徒数人に1人の割合で学習指導員（子どもひまわり学習塾の先生）がつき、個別指導を行いながら児童生徒の自学自習を支援しています。回数は概ね、週2回で、1回あたり1時間程度実施しています。教科については、小学校は国語・算数、中学校は英語・数学です。

小学校編

6月から始まった「子どもひまわり学習塾」。子どもたちは各学級での学習が終わると、学校内の教室で開かれる「子どもひまわり学習塾」にやってきます。

「子どもひまわり学習塾」では、宿題や復習プリントなどに取り組みます。自学自習の形態です。その中で、問題を解いて分からないことがあれば、学習指導員に尋ねます。すると、学習指導員が「今日、勉強したところはどこ?」「教科書を開けてみて。」といった声かけをしながら、つまづいたときにはどう解決していけばよいのかを教えてくださいます。

学習の終わりの振り返りでは、子どもたちは学習の感想をひまわりノートに書きます。学習指導員は「よくがんばったね」などの声かけをします。また、ひまわりノートに励ましの言葉を書いたりもします。一生懸命に学習に取り組む子どもたちを認め、子どもたちの学習意欲を高めるのが学習指導員です。

9月からも「子どもひまわり学習塾」のスローガン「ひとりひとりが」「まなびつづけて」「わかりできるまで」「やりとげよう!」のもと頑張っていけるよう引き続き支援していきます。

児童の声

「家に帰ってもお母さんがいない時には、分からないことを尋ねられなかった。先生に教えてもらって分かるようになり嬉しかった。」



中学校編

7月22日から中学校でも「子どもひまわり学習塾」が始まりました。中学校では夏休みからの取組みのため、朝9時(または10時)からの1時間が学習時間で、教科は数学と英語です。生徒たちは数学を学習する日、英語を学習する日というように、事前に示された学習計画に沿って数学と英語をバランスよく学習していきます。

生徒たちは家庭学習の中で分からなかったところを「子どもひまわり学習塾」で質問します。そんな主体的に頑張る生徒たちに応えようと、学習指導員も分かるようになるまで横について教えています。

この子どもひまわり学習塾に参加することで、生徒たちは学習意欲が高まり、学習習慣の定着や自主学習へとつながっていくことだと思います。

9月からは、週2回、放課後1時間の学習を行っています。その中で、3年生の学習を中心に、1、2年生の復習も行い、一人一人の生徒が基礎・基本をしっかり身に付けられるよう取り組みます。みんなが目標に向かって頑張っていけるよう引き続き支援していきます。

生徒の声

「自分だけではなかなか出来ないけれど、ひまわり学習塾では落ち着いて勉強ができる。夏休みの課題も進んで、勉強が少し分かってきたので安心する気持ちが出てきた。」



小学校用



中学校用

ひまわり学習塾で児童生徒が使っている「ひまわりノート」です。「ひまわりノート」には、
 1. 学習内容 (がんばること)
 2. 自主学習コーナー
 3. 学習の振り返り
 4. 感想を書くようになっています。
 1時間の学習のめあてをもって取り組み、振り返ることで自学自習の力を培っていきます。

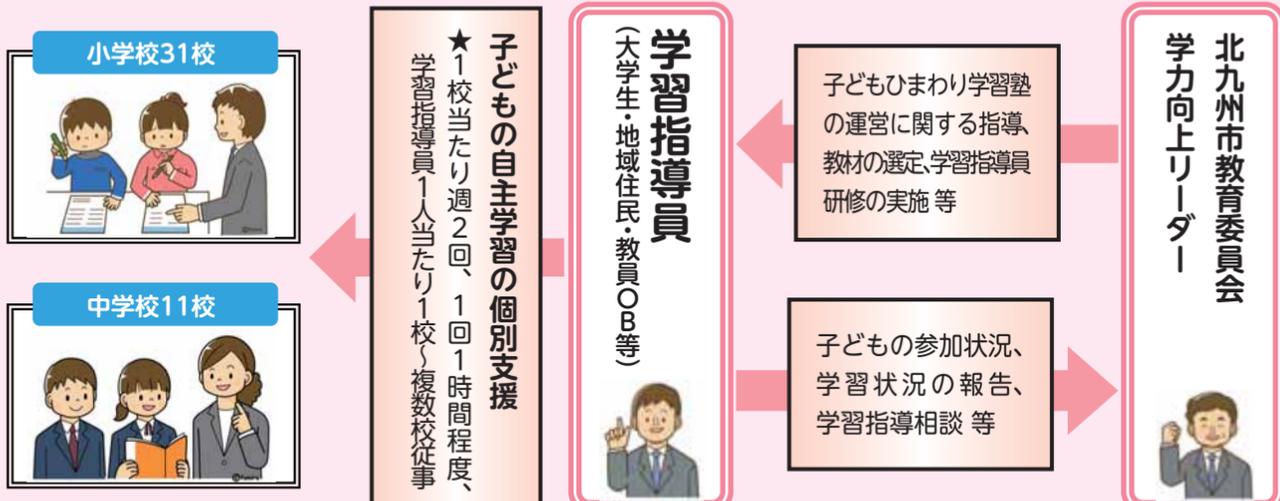
学習指導員を募集しています!

教員免許は不要です。子どもたちとのふれあいの中で、楽しく学べる環境づくりのお手伝いをしてください。将来教師を目指し、子どもへの学習支援を実践的に学びたい方などのご応募をお待ちしています。

子どもひまわり学習塾

【お問い合わせ先】
 教育委員会指導企画課
 TEL 093-582-2367

<学習指導員活動フロー図>



教育委員長就任あいさつ

北九州市教育委員会教育委員長

古城 和子



7月11日に本市の教育委員会委員長に選任され、教育行政を担わせていただくことになりました。

私はこれまで、九州女子大学に勤務し、教育心理学を専門分野とする教職課程

の教員として教鞭をとってまいりました。また現在は、人間科学部長として、多くの課題が山積する大学教育において、教育課程の改編をはじめとする学部運営に携わっております。

またこの間、北九州市に設置された審議会や各種委員会でも、委員として保健福祉分野を中心とした施策の策定等に関わってまいりました。

特に、「元氣発進！子どもプラン（北九州市次世代育成行動計画【平成22～26年度】）」の策定にあたり設置された「北九州市後期次世代育成行動計画策定懇話会」では、座長を務めさせていただき、子どもや若者の健やかな成長や自立を支える環境づくりについて、保健福祉分野の観点から、就学前教育から青少年の健全育成まで、学校教育の範囲を越えた議論をさせていただきました。この計画策定を通して、保健福祉分野と学校教育との連携の必要性について気づかされたことが強く印象に残っております。

現在、本市の教育行政においては、「北九州市子どもの未来をひらく教育プラン」に基づき、「思いやりの心をもつ、自立した子どもをたくむ」ことを目標に、学力や体力の向上、いじめ等問題行動防止対策の充実と心の教育、学校の防災・安全対策などに取り組んでおります。また、地域活動を支援する生涯学習の振興も推進しているところです。

今回の教育委員長の就任にあたりましては、私自身のこれまでの経験を生かし、幅広く皆さま方のご意見をお聞きしながら、関係者と力を合わせ、微力ではありますが、教育プラン等に基づいた全体的な教育のさらなる充実・発展のため、精一杯努める所存でございます。

今後とも、何卒よろしくお願い申し上げます。

母と子の絆（きずな）

北九州市教育委員会教育委員

吉田 ゆかり



生まれた赤ちゃんはいつか母さんがわかるのでしょうか。カモアヒルなど鳥類は、殻を破って生まれて最初に目にしたものを自分の母親だと記憶の中に刷り込むと言われています。そしてお母さん鳥の後ろをぴよぴよ付いていくのです。人はどうでしょうか。

人はこの生まれた時の刷り込みだけでは母親とわかりません。その後の、赤ちゃんが泣いたらあやし、おなかがすいたら母乳を飲ませる、オムツが汚れたら声をかけながら替える、赤ちゃんが声を出せば目と目を合わせ声をかける、それに対して赤ちゃんが笑いだした声を出すなどが、毎日繰り返されることによってお母さんは子どものことがわかって可愛くなり、赤ちゃんはお母さんのそばで気持ちよく幸せを感じられるようになって、母と子のリズムが同調するようになります。その結果として生後数ヶ月かけて「母と子の絆（きずな）」、愛着（あいちゃく）ができていくのです。この母と子の間に結ばれた情緒的な絆（きずな）は、子どもにとって心の安全基地となるといわれ、やがて子どもが社会に出て行く力の源になります。「このころ」という金子みすゞの詩を知っていますか。

おかあさまは
おとなで大きいけれど、
おかあさまの
おこころは小さい。

だって、おかあさまはいいました、
ちいさいわたしでいっぱいだって。

わたしは子どもで
ちいさいけれど、
ちいさいわたしの
こころは大きい。

だって、大きいおかあさまで、
まだいっぱいにならないで、
いろんなことをおもうから。

なんと「母と子の絆（きずな）」でしょうか。すべての子どもたちがこの幸せを感じられたらよいなと思います。みなさん、お母さんや家族の人たちが慈しんで育ててくれた命を大切にしてください。そしてみなさんの友達もまた大事に育てられた命を持つていてくれることを忘れないで欲しいのです。



平成26年度 全国学力・学習状況調査の結果について

調査

本年度の全国学力・学習状況調査が、4月22日（火）に全国で一斉に行われました。教科は、小学校では国語と算数、中学校では国語と数学で、「知識」と「活用」に関して調査しました。また、同時に生活習慣や学習環境についても調査を行いました。

調査結果の公表

北九州市立の全小・中学校では、10月下旬に各学校のホームページと学校だよりで、本市と各学校の調査結果（概要）と今後の取組みをお知らせいたします。内容は「教科に関する調査」や「学校での学習状況」、「家庭学習習慣」、「生活習慣等」に関する調査の結果と分析、そして、調査結果から明らかになった課題解決のための重点的な取組みについてです。

調査結果の活用

本市と各学校では調査結果を受けて、今後の教育活動の充実や改善に向けた取組みを行って参ります。ご家庭におきましても、これらの調査結果や各学校から配付される個人票を参考にするなど、家庭での学習にお役立てください。



学校開放週間

教育委員会では、毎年「学校開放週間」を設定し、保護者や地域の皆さんが学校を訪れ、授業や行事など、ふだんの学校の様子を見ることで、学校教育への理解を深めていただいています。

この機会に、子どもたちの学習の様子を見に学校に行ってみませんか。多くの方の来校をお待ちしております。

■期 間 平成26年10月25日（土）～11月7日（金）
※学校によって、実施期間が前後する場合があります。詳しくは各学校・園にお問合せください。

■対象学校 市立の幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校、北九州市立高等学校、戸畑高等専修学校・高等理容美容学校

学校開放週間は「北九州市ワーク・ライフ・バランス推進キャンペーン」の協賛事業です。



変えよう！働き方！はじめよう！充実生活

北九州市ワーク・ライフ・バランス推進キャンペーン